

【メルマガ登録特典 1】

1 秒で

キーワード選定

&

ネタ探しが完了する

極秘マニュアル！

作成者 花



特典の利用規約

【著作権について】

特典にしている記事は著作権法で保護されている著作物です。

下記の点にご注意戴きご利用ください。この記事の著作権は花に属します。著作権者の許可なく、この記事の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。この記事の閲覧をもって下記の事項に同意したものとみなします。

この記事は秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。

この記事に書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。

著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。この記事の作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

この記事を利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

こんにちは、花です！

この度は特典を手にとっていただき、本当にありがとうございます！

私は、2人の子供を育てている主婦です。

ブログを始めて3年間は月1万円で伸び悩んでいましたが、今では稼いでいるブログを真似する事で、月10万、30万、60万円と収益を増やし、安定してブログで稼ぎ続けられるようになりました。

このレポートでは、稼いでいるブログの真似をして

キーワード選定、ネタ選定が1秒で終わる必殺テクニックを紹介します！

それでは早速、メルマガ登録特典の「1秒でキーワード選定&ネタ探しが完了する極秘マニュアル！」をお届けします！

稼いでいるブログを見つけて真似をするメリット

まず最初に、稼いでいるブログを見つけると、どんなメリットがあるかをご紹介します。

何故、稼いでいるブログを見つけ、真似すると稼げるかというと、稼いでいるブログは報酬を上げるために必要な

- ・キーワード選定
- ・記事構成
- ・見出しに入れるキーワード
- ・記事で紹介して売れる商品
- ・広告を貼る位置
- ・記事で紹介する商品の紹介文
- ・次に書く稼げるネタ
- ・季節系の記事だと記事投稿のタイミング
- ・記事で紹介する商品の魅力的な写真の撮り方

というように、稼げる秘密が沢山詰まっています！

それもそのはず、稼いでいるブログは、ブログで稼げる思考を持つ人が運営しているからなんです！

なのであなたは、稼いでいるブログを見て真似する事で、稼いでいるブログ運営者と同じスキルで自分のブログも運営する事が出来ますよ。

もう、コレだけの事が解決できれば、ブログ運営が物凄くラクになりますよね。

そして、あなたの何をしたら稼げるようになるのか解説策がわからず不安でいっぱい！

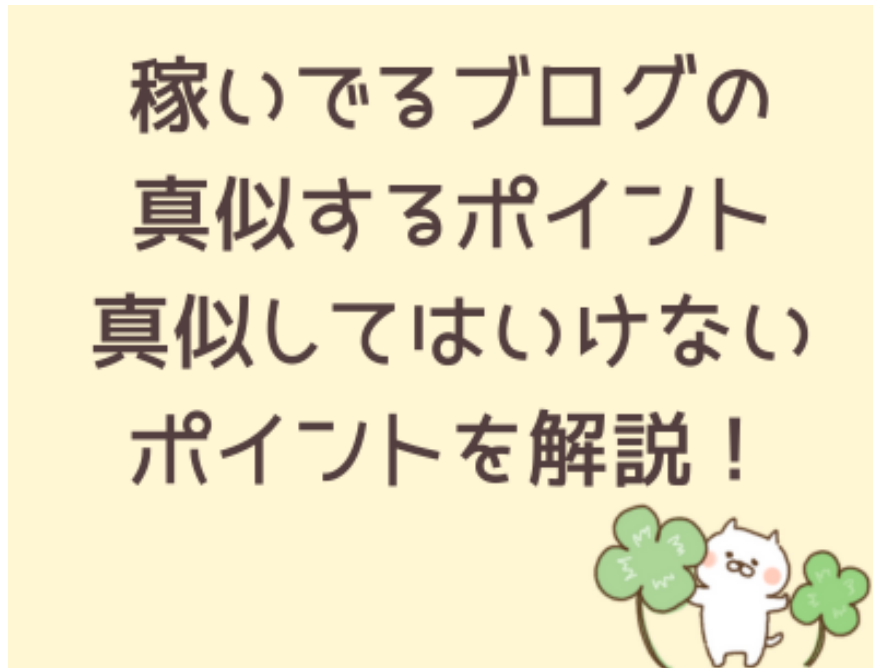
という悩みは、稼いでいるブログを見つけて真似する事で解消できます！

なので、面倒な作業は稼いでいるブログにお願いして

「頭を使わずラクして稼いでいきましょう！」

稼いでいるブログの真似するポイント

真似をしてはいけないポイントを解説！



ここからは、私は実際に検索結果の1位を獲得し、楽天やAmazonで1件1000円、数百円のものをバンバン売った記事の型を使用して

1、私が書いた記事①

2、私がさらに上記記事①を真似して書いた記事(私が書いた記事②)

をご用意し、私が書いた記事①を稼いでいるブログの記事と見立てて、

★真似するポイント

★真似してはいけないポイント

を押さえた、**コピペ扱いにならない記事書きの方法を解説します！**

これで「稼いでいるブログを真似するってコピペ扱いになるんじゃ・・・」

という心配は不要です！

さらに、この記事と比較して見ることで！

以下の真似するポイントが **1 秒**でわかります！

- ・ キーワード選定
- ・ 記事構成
- ・ 見出しに入れるキーワード
- ・ 記事で紹介して売れる商品
- ・ 商品の紹介文
- ・ 広告を貼る位置
- ・ 次に書く稼げるネタ

コレだけのことが即解決できたら、1 日がかかりで行っていた記事書きがサクサク進みますよ。

それでは早速見ていきましょう！

* 私が書いた記事①はこちら↓

[> 花が書いた記事①](#)

* 私がさらに上記記事を真似して書いた記事はこちら↓

[> 花が書いた記事②](#)

※上記、青文字をクリックで記事が見れます。

それでは最初に真似するポイントからご紹介します！

真似するポイント

タイトルキーワードを真似しよう！

稼いでいるブログ運営者はキーワード選定が上手で、ライバルが少なく検索需要のあるキーワードを選定する事が出来ています。

なので、タイトルの一番左側にあるキーワードはそっくりそのまま真似しましょう。

参考にした記事①のタイトルは

「三輪車の折りたたみにデメリットはある？口コミや軽量・コンパクトなおすすめも紹介」

とあるので、タイトルの一番左側にある「**三輪車 折りたたみ デメリット**」が記事で狙うキーワードになります。

これでキーワード選定 1 秒で完了です！

上記 3 語のキーワードの順番は変えず、後半は少しキーワードを変えて、意味が同じになるように以下のようにタイトルを作ります。

「三輪車の折りたたみのデメリット！口コミやおしゃれ&軽量、コンパクトなおすすめ 3 選！」

これでタイトル作成が凄く時短できますね！

記事構成を真似しよう！

参考にした元記事①の、稼いでいるブログの記事構成は以下になります。

冒頭文

見出し 1：紹介する商品のメリットとデメリット

小見出し 1：デメリット

小見出し 2：メリット

見出し 2：その商品を実際に使用した人の口コミ・評判

小見出し 1：悪い口コミ

小見出し 2：良い口コミ

見出し 3：おすすめ商品の紹介

まとめ

なので、この記事構成はそのままそっくり真似をします！

これで、記事構成に頭を悩ませなくて済みますね。

見出しのキーワードを真似しよう！

参考にした元記事①の見出しは以下になります。

※参考にする見出しは大見出しの H2 です。

三輪車の折りたたみのメリットとデメリットを解説

三輪車の折りたたみを使った人の口コミ、評判を紹介

軽量・コンパクトの三輪車折りたたみのおすすめを紹介！

まとめ

それでは、各見出しの真似の仕方について解説します。

見出し：三輪車の折りたたみのメリットとデメリットを解説

この見出し中に入っているキーワード

・三輪車

・折りたたみ

- ・ メリット

- ・ デメリット

を真似して記事②では、元記事①と意味が同じになるように

「三輪車の折りたたみのメリット・デメリット」

とします。

この時キーワードは同じでも、できるだけ見出しの文章が全く同じにならないように気を付けましょう。

今回の場合は、意味を変えずに多きく変更するのが難しいので、最後の「解説」だけ書かないようにしています。

次の見出しを見ていきます。

元記事①の次の見出しは以下のようになっています。

元記事①の見出し：「三輪車の折りたたみを使った人の口コミ、評判を紹介」

こちらの意味を変えずに多きく変更するのが難しいので、変えられるところは変え、以下のよう
にしました。

記事②の見出し：「三輪車の折りたたみを使用した方の口コミ、評判」

その次の元記事①見出しは以下のようになっています。

元記事①の見出し：「軽量・コンパクトの三輪車折りたたみのおすすめを紹介！」

ここは「**おすすめ**」というキーワードは商品の紹介ではよく出てくるお馴染みのキーワードなので真似します。

後は「**軽量**」「**コンパクト**」も三輪車が欲しい人には魅力的に映る言葉なので真似して入れます。

なので記事②では、これらのキーワードを入れ、全く同じ文章にならないように少し言い方を変え、以下のように書きます。

記事②の見出し「三輪車の折りたたみでおしゃれ&軽量、コンパクトでおすすめ3選」

そして最後の「まとめ」は、言い換えるのが難しいのでそのまま真似します。

これで見出しのキーワード決めにも迷わなくて済みますね。

紹介する商品を真似しよう！

参考にした元記事①では折りたたみ三輪車を紹介しているので、必ず折りたたみ三輪車の広告を貼るようにしましょう！

間違っても折りたたみ三輪車以外の広告を貼らないようにして下さいね。

広告を貼る位置も真似しよう！

参考にした元記事①では冒頭文下、メリットの下、口コミの下、記事下に貼ってあるので、貼る位置も真似しましょう。

商品の紹介文は参考にしよう！

商品の広告の前に紹介文が書いてあるときは、参考にしましょう！

参考にした元記事①では、冒頭文下にある、Amazon や楽天の広告の上には以下のように紹介文が書いてあります。

こちらの三輪車は、驚くほど簡単に折りたたみコンパクトになるので、狭い玄関先もスッキリです。

他人が考えた文章を、そのままそっくり真似をするのは著作権の問題なども出てくるので NG なので、以下のように意味は変えずに言い回しを変えて真似をします。

こちらの三輪車は、狭い玄関先でも邪魔にならないコンパクトさが魅力です。

とか、

この三輪車は、簡単にコンパクトに折りたたみするので、置き場所をとらず便利です。

等と、意味は変えず言い方を変えて書きます。

次を書くネタを真似しよう！

参考にした元記事①では、記事の最後に以下のように記載があります。

関連記事はこちら

[＞三輪車のスマートライクは舵取りできないか解説！](#)

なので、次を書くネタはこれで決まりです！

稼いでいるブログの運営者はキーワード選定が上手なので、この記事のキーワードも必要があり、ライバルが少ないキーワードという事が分かりきっています。

なのであなたの「書くネタがない！」という悩みからは解放されますよ。

以上、真似するポイントをご紹介しました！

ここからは、コピペ扱いの記事にならないように、私が真似する際「**ここは真似しないようにしよう！**」と気をつけているポイントをご紹介します！

真似をしてはいけないポイント

その他使用した人の口コミをそっくりそのまま真似をする

その他使用した人の口コミも、参考にした記事①と全く同じように書くのは NG です。

意味は同じでも違う言い回しで書いたり、その他違う口コミを入れるようにして下さい。

また、楽天や Amazon の口コミはそのままそっくりの引用、一部編集は禁止されているので気を付けましょう。

口コミの下にある個人の感想

文章にも著作権があるので、他人が考えた文章をそっくりそのまま真似するのは NG です。

なのでこの部分は、口コミを見てあなたが思った事を率直に書いてまとめましょう。

おすすめの商品を全く同じものを紹介する

おすすめの商品を紹介するときは、参考記事で 3 つ紹介していたら、そっくりそのまま 3 つ同じものを紹介するのはやめた方が無難です。

1 つくらいなら良いですが、出来るだけ違うものを探した方が記事のコピペ率は下がります。

もし、探しても他のものがない場合は。参考記事と同じものでも仕方ありませんが、そのときは紹介する文章が全く同じにならないように注意して下さい。

冒頭文や最後のまとめの文章を真似する

この冒頭文や最後のまとめの文章もそっくり真似するのもいけません。

参考にした元記事①をそっくりそのまま真似したら、オリジナルティに欠け、質の低い記事になります。

なので、今回一緒にプレゼントした「記事の書き方テンプレート」を参考に、自分の言葉で書いて下さいね。

上記の「真似をしてはいけないポイント」まで真似をしてしまうと、オリジナリティの低い記事となり、記事の質が下がる上に、コピペ記事と判定される恐れが出てくるので気を付けて下さい。

以上、私が他の記事を参考にするときに気を付けている

- ・ 真似するポイント
- ・ 真似をしてはいけないポイント

をご紹介します。

これでコピペ判定にならない上に、オリジナリティの高い質の良い記事が完成です！

最後までお読みいただき、ありがとうございました。